

## 12/2 具志堅、平仲両氏が「美ら島沖縄総体2010」大会実行委員会へ寄付金贈呈



仲井眞知事に寄付金を贈呈する平仲信明氏(左)と具志堅用高氏(左から二人目)

**県** 出身のプロボクシング元世界王者である具志堅用高氏と平仲信明氏がそろって県庁を訪ね、11月30日に宜野湾市のコンベンションセンターで行われたプロボクシング大会興行の収益金の一部と大会会場で募った募金を「美ら島沖縄総体2010」大会実行委員会に寄付した。

全国高校総体ボクシング競技の優勝経験者でもある両氏は「私たちは高校総体優勝から世界王者になった。2年後の沖縄総体をぜひとも成功させてほしい。寄付金については県内選手の強化資金などに役立てて頂きたい」と話した。

大会実行委員会会長である仲井眞知事は「大会実行委員会への寄付第1号であるお二人には大変、感謝している」とお礼を述べた。

## 11/25 沖縄県緊急総合経済対策を推進(第2回会合)



第二回会合で発言する仲井眞知事

**世** 界的な金融危機等の影響により、国内経済が減速の動きを見せる中、県経済の安定と暮らしの安心を確保するために設置された沖縄県緊急総合経済対策連絡会議の第2回会合が県庁で行われた。

11月14日に行われた第1回会合で、仲井眞知事は、早急に対策の体系化や県民への周知の徹底等を行うよう関係部局長に指示し、これらを踏まえて第2回会合では中小企業対策や雇用対策等の7つの柱からなる総合経済対策が取りまとめられた。

仲井眞知事は「昨今の経済情勢を踏まえ、各部局とも連携して迅速に対応するように」と県幹部に対して重ねて指示した。

## 12/12 表敬 第19回世界空手道選手権大会女子団体形の部 日本代表チーム、知事に優勝を報告



仲井眞知事と記念撮影に応じる日本代表チーム三選手と佐久本嗣男コーチ

**11**月に東京で行われた第19回世界空手道選手権大会女子団体形の部で2004年のメキシコ大会以来、2大会ぶりに優勝した日本代表チームの清水由佳選手、嘉手納由絵選手、金城さゆり選手、佐久本嗣男コーチらが県庁を訪ね、仲井眞知事に同大会女子団体形の部での優勝を報告した。

日本代表チーム主将を務めた清水選手は「最近の空手は派手なパフォーマンスや華やかな技が評価されがちだが、その中であえて沖縄の伝統空手を貫いたことが評価され、優勝できたことが嬉しい」と優勝の抱負を語った。

優勝報告を受けた仲井眞知事は「今回の世界大会優勝は我々にいいインパクトを与えてくれた。今後とも頑張ってもらいたい」と激励した。

## 11/30 障害者就労支援の充実を目指して 第43回沖縄県身体障害者福祉大会



あいさつを述べる仲井眞知事

**障** 害者の雇用・就労支援施策の一層の充実を図ろう」をテーマに第43回沖縄県身体障害者福祉大会が浦添市のてだこホールで開催され、北京パラリンピックに出場した上与原寛和選手、又吉清人選手、仲里進選手のほか、約500人が参加し、障害者自立支援制度の見直しなどを盛り込んだ大会宣言を採択した。

大会に参加した仲井眞知事は「障害者福祉施策を総合的に推進することで障害者も健常者も共に支え合い、暮らしていける共生社会を実現したい」とあいさつした。

大会では身体障害者福祉事業功労者6名と永年勤続等功労者35名が表彰を受けたほか、「心の輪を広げる体験作文」入賞者への表彰が行われた。

### 沖縄の人口・世帯の動き

**人口**  
137万8,788人  
※前月比1,036人増

**世帯**  
51万7,621世帯  
※前月比894世帯増



※平成20年11月1日現在



12日 表敬 第19回世界空手道選手権大会女子団体形の部日本代表チーム  
道州制シンポジウム

9日 平成二十年第四回沖縄県議会一般質問(十一日まで)

8日 表敬 日本郵船(株)名誉会長 根本一郎氏

4日 表敬 駐日ニュージーランド大使 イアン・ケネディ氏

2日 東京出張(二日まで)  
贈呈者 具志堅用高氏、平仲信明氏  
「美ら島沖縄総体2010」の寄付金贈呈

1日 表敬 那覇市長 翁長雄志氏  
沖縄科学技術研究基盤整備機構視察

12月  
December

30日 第四十三回沖縄県身体障害者福祉大会

28日 沖縄電力 吉の浦火力発電所1・2号機新設工事起工式及び祝賀会

27日 表敬 三菱UFJ信託銀行取締役社長 岡内欣也氏

25日 東京出張(二十六日まで)  
沖縄県緊急総合経済対策連絡会議(第二回会合)

21日 平成二十年第三回沖縄県行政改革懇話会

17日 東京出張(二十日まで)

16日 二階経済産業大臣・沖縄産業界等との意見交換会

11月  
November

